

授業科目名	人間の尊厳と自立		科目コード	1001	
開講クラス	介護福祉学科	コース	介護福祉士コース	学年	1年
担当教員	黒木 朋子				
	実務経験教員 (有 ・ <input type="checkbox"/> 無)				
開講時期	<input type="checkbox"/> 前期 ・ 後期 ・ 通年 ・ 特別講義 ・ その他		授業コマ数	30 時間	
	<input type="checkbox"/> 必須 ・ 選 択 ・ 選択必須		単 位 数	1 単位	
使 用 テキスト1	書 名	最新・介護福祉士養成講座『人間の理解』			
	著 者	上原 千寿子 他			
	出版社	中央法規			
使 用 テキスト2	書 名				
	著 者				
	出版社				
参考図書	見て覚える！ 介護福祉士国試ナビ 2024				
授業形態	<input type="checkbox"/> 講義 ・ 演習 ・ 実習 ・ 実験 ・ その他 ()				
<p><授業の目的・目標></p> <p>・私たちが介護の対象とするのは、人間である。また、人間を理解することは自分自身を知ることにもつながる。これを‘自己覚知’ともいうが、介護者として重要なことである。さらに介護の対象として、高齢者・障害者の尊厳を守ることも介護者として重要である。‘尊厳’とは、どのようなことであるか、この授業の中で自己を見つめるとともに、人間を理解することを目標とする。</p>					
<p><授業の概要・授業方針></p> <p>・人間の多面的理解に始まり、介護の対象者である高齢者・障害者の理解、それに合わせた福祉の現状について学んでいく。</p>					
<p><成績基準・評価基準></p> <p>・授業態度、積極性、提出物、試験、出席状況（当該科目の年間出席時間数が履修すべき授業時間数の3分の2以上であること）から総合的に評価する。前期及び後期試験の総合評価により単位認定。評価基準：100点法で60点以上の成績をもって合格とする。</p>					
<p><使用問題集・注意事項></p> <p>・2023介護福祉士国家試験過去問 過去問において出題傾向を分析し、重要ポイントを再確認する。毎年11月に実施される全国統一模擬試験において7割取得を目指す。</p>					
<p><授業時間外に必要な学修内容、関連科目、他></p> <p>・ボランティア、施設見学、(施設・在宅)介護実習</p>					

授業科目名		人間の尊厳と自立
回	授業内容	備考
1	オリエンテーション/シラバスの説明/国家試験の傾向と対策	
2	人間の尊厳と自立の意義 I	
3	人間の尊厳と自立の意義 II	
4	人間の尊厳と人権・福祉理念	
5	人間の尊厳と人権・福祉理念	
6	自立と自律	
7	人間の尊厳と自立	
8	人間理解の基本	
9	生活課題からの学び	
10	尊厳と自立をめぐる歴史 I	
11	尊厳と自立をめぐる歴史 II	
12	尊厳と自立をめぐる歴史 III	
13	尊厳と自立をめぐる歴史 IV	
14	人間の尊厳・自立と生活	
15	介護における尊厳の保持・自立支援 I	
16	介護における尊厳の保持・自立支援 II	
17	介護における権利擁護と人権尊重	
18	自立への意欲と動機づけ	
19	自立への意欲と動機づけ	
20	介護における自立支援	
21	介護における自立支援	
22	権利侵害の背景	
23	権利侵害の背景	
24	介護における尊厳保持の実践 I	
25	介護における尊厳保持の実践 II	
26	介護における自立支援の実践 I	
27	介護における自立支援の実践 II	
28	自己決定について考える	
29	まとめ	
30	まとめ	